RG79Y282H01

MITSUBISHI 三菱電機パッケージエアコン別売部品

〈中温用〉多機能ケースメント PAC-SH74TM
高性能フィルターエレメント（比色法65%） PAC-SH59KF
高性能フィルターエレメント（比色法90%） PAC-SH60KF

取付説明書

（この取付説明書は、〈中温用〉多機能ケースメント/高性能フィルターエレメントと共通になっています。
お取付けになる別売部品に応じて作業を進めてください。
室内ユニット本体の据付工事説明書も併せてお読みください。）

安全のために必ず守ること

●取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行なってください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

●取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認するとともに、この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

⚠警告

取付けは、販売店または専門業者に依頼する。
●お客様自身で取付けをされ不備があると、部品によっては水漏れや感電、火災等の原因になることがあります。

ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。
●頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

取付けは、この取付説明書に従って確実に行なう。
●取付けに不備があると、部品によっては水漏れや感電、火災等の原因になることがあります。

取付け（移設）・電気工事をする前に

⚠注意

冷媒配管工事がある場合の断熱は結露しないように確実に行なう。
●不完全な断熱施工を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等を発生し、天井・床その他、大切なものを濡らす原因となります。

ドレン配管工事がある場合は、取付説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。
●配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財等を濡らす原因になることがあります。

電源配線工事がある場合は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。
●漏電や発熱・火災の原因になることがあります。

1. 部品の確認

（この箱の中には本説明書と下記部品が入っています）

多機能ケースメント PAC-SH74TM

品番品名	①多機能ケースメント	②座付ネジ（黒色）	③ネジ	④化粧パネル固定用金具
個数	1	4 M5×0.8×25	8 M5×0.8×12	4 断熱材付き
形状		φ15		

高性能フィルターエレメント

品番品名	⑤高性能フィルターエレメント PAC-SH59,60KF
個数	1
形状	

（お願い）

(1)高性能フィルターエレメント⑤を取付ける場合は、別売の多機能ケースメント①への取付けになりますので、必ず手配してください。
(2)多機能ケースメント①の取付けは、この取付説明書の手順のとおりに施工しないと、冷媒配管・ドレン配管・電気配線工事ができない場合があります。

2. 室内ユニット本体の取付

●室内ユニット付属の据付工事説明書を参照し、取付けてください。

3. 多機能ケースメントの取付

室内ユニット本体配線工事

●多機能ケースメント①を取付ける前に必ず配線工事（内外接続線,リモコン線等）を実施してください。
※多機能ケースメント取付後の配線工事は難作業となります。

仮止め

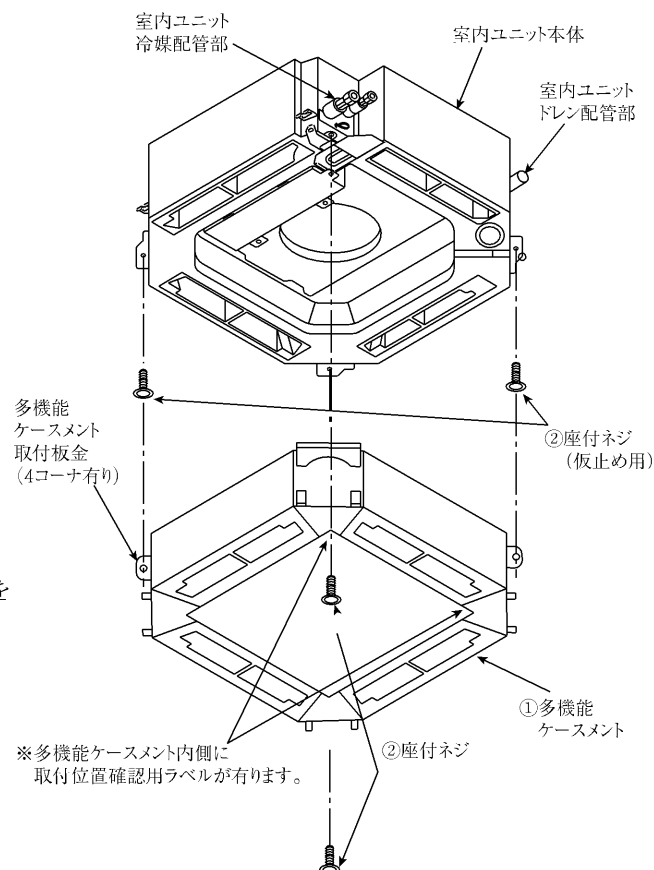
※必ず二人で作業を実施してください。

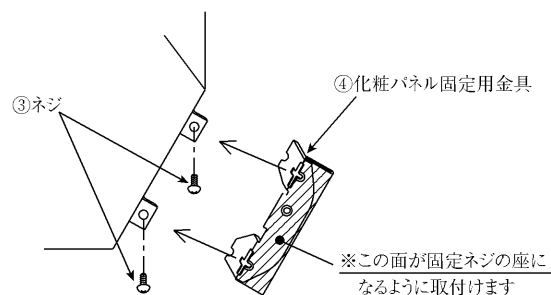
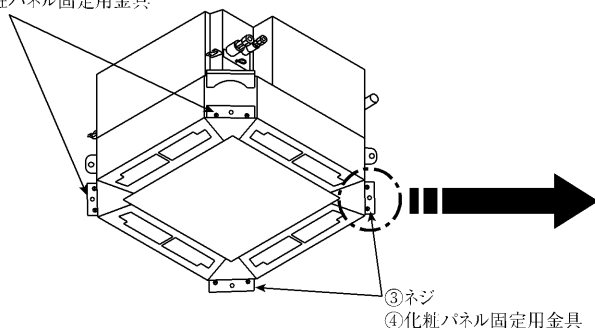
●室内ユニット本体の右図の位置（ドレン配管コーナ部とその対角）に付属の座付ネジ②を２本固定します。
●多機能ケースメント①のダルマ穴部を座付ネジ②に引掛け、仮止めします。

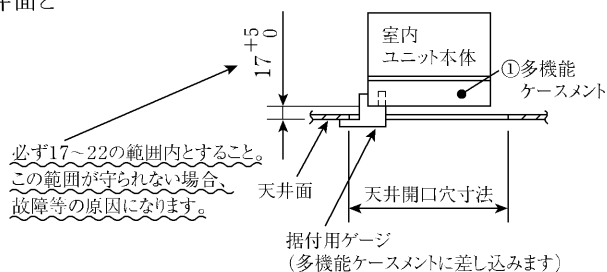
固　定

●仮止めした座付きネジ②２本と、残りの座付きネジ②２本を仮締めし、多機能ケースメント①の位置が合ったのを確認した後、座付きネジ②を固定します。

⚠注意	４ヶ所の座付ネジの仮締めをする。
	●仮締めせずに固定しますと、座付ネジが破損したり、風もれの原因になります。

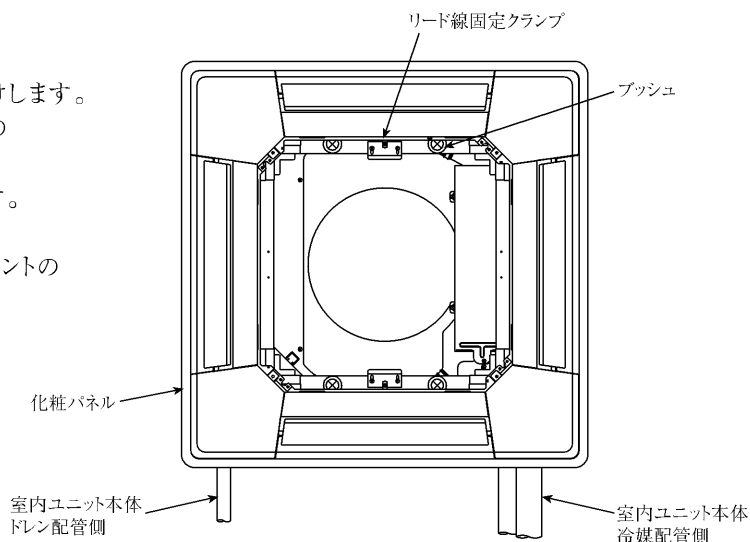
室内ユニット冷媒配管部
室内ユニット本体
室内ユニットドレン配管部
多機能ケースメント取付板金（4コーナ有り）
②座付ネジ（仮止め用）
①多機能ケースメント
②座付ネジ
※多機能ケースメント内側に取付位置確認用ラベルが有ります。

化粧パネル固定用金具の取付

●多機能ケースメント①の各コーナ部に､化粧パネル固定用金具④4ヶをネジ③8本にて固定します。(下図参照)

据付高さの調整

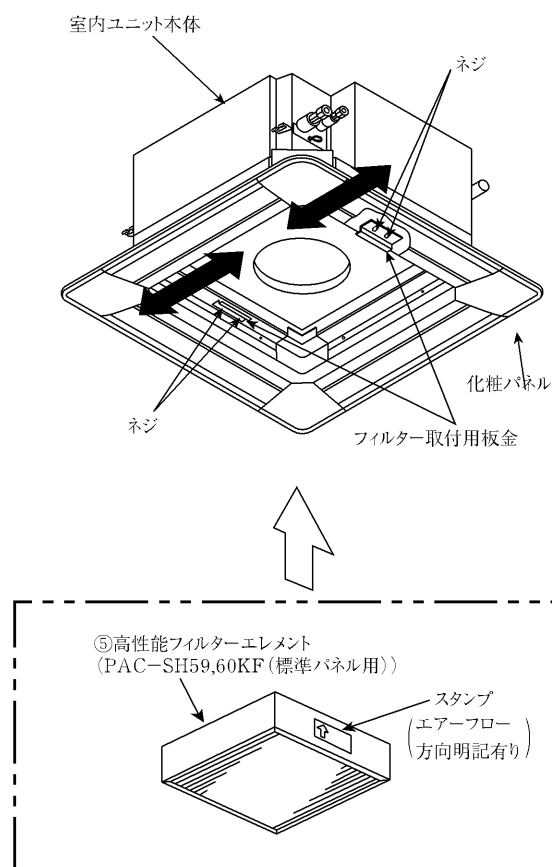
●右図のように化粧パネル付属の据付用ゲージにて､天井面と多機能ケースメント①の高さ位置を再調整します。

4. 化粧パネルの取付

化粧パネルの取付

●化粧パネル付属の据付工事説明書を参照し、取付けします。
※化粧パネルのドレンソケット部は必ず室内ユニットの
ドレン配管部に合わせて取付けてください。
取付けに不備があると、露たれ等の原因になります。

●化粧パネルのリード線は右図のように多機能ケースメントの
ブッシュ部を通し、室内ユニット本体に接続します。

5. 高性能フィルターエレメントの取付（交換時も同作業）

●化粧パネルの吸込みグリルをあらかじめ外しておきます。
（詳しくは化粧パネルの据付工事説明書をご覧ください）
●右図のように多機能ケースメント①のフィルター取付用板金の
ネジ4本をゆるめ、外側にスライドします。
●高性能フィルターエレメント⑤を多機能ケースメント①にセットし、
フィルター取付用板金を内側にスライドしてネジ4本をしっかりと
締め込みます。

※高性能フィルターエレメント⑤を取付ける際は、側面のスタンプ
にてエアーフロー方向を確認し取付けてください。
※高性能フィルターエレメントを取付けた場合、運転音が 大きく
なることがあります。

6. 高性能フィルターエレメント取付時の風量アップの設定

※高性能フィルターエレメントを取付けた場合、風量アップの設定を行う必要があります。
※新規取付時のみ設定……フィルター交換時は設定不要です。

⚠注意	風量アップの設定をする。
	●設定に不備があると風量が低下し、能力の低下及び露たれ等が発生する原因になります。

●リモコンからの設定となりますので、リモコンに付属してあります据付工事説明書の 機能選択 の頁をご覧ください。
（オプション組込み“有り”に設定してください）

7. 交換時期について

●高性能フィルターエレメントは使い捨てになります。（再生はできません）
●運転時間の目安は約2,500時間です。（据付けられる環境によって 変わります）

⚠注意	水洗いしないでください。
	●水洗いすると性能が低下し、使用できなくなります。